



京ヶ峰の四季

第67号

2019年夏号



みんなの願いを込めて・・・デイクアセタ飾り

令和という時代に向けて

私は昭和に生まれ、平成が終わり令和になり、3つの時代を生きることになりました。

昭和50年に京ヶ峰岡田病院に就職し、もう44年を過ぎようとしています。

その間、薬局は平成7年に一部改装、平成24年には本館の建て替えがあり今の状態になりました。現在、とても広く良い環境のもとで毎日業務を行っています。

これだけ広い薬局は精神科病院の内では一番だと自負しています。

薬局業務で調剤過誤はしてはいけない事ですが、人間ですから過誤を起こすこともあります。他の業務に於いてもミスはあると思います。

自分がミスを犯した時に、どのように対処するのが私は大切だと思います。

ミスが発覚したらまず謝る、「ごめんなさい」「ご迷惑をおかけしました」と素直に謝る事を心掛けるようにしています。

そうすれば患者さま、職員との良好な関係を保つことができると思います。

一度や二度の失敗はあって当然です。「前後際断」という言葉があります。

過去は過去、現在は現在、未来は未来と区別し、過去のことはもう終わった事だと断ち切り、今なすべき事に集中する、そして目の前の仕事に必死に取り組む事を努めています。

自分は毎日調剤にどれほどエネルギーを注ぎ込んでいるか、誠心誠意に取り組んでいるか自問自答する日々です。

昔は手で一錠ずつ分包機に入れていたのが、今では処方せんを入力したら分包されて出てきます。さらに今では調剤過誤を少しでも減少するよう、刻印・文字を一錠ずつ判定する機器が開発され進化しております。

ITの時代からAIの時代と変化していく中、自分自身時代の流れに追いついていけるか不安を感じています。

これから令和の時代、若い人の力に期待し託したいと思います。

京ヶ峰岡田病院
薬検部長

鈴木 慈郎

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～



精神医療保健福祉情報

第16回 京ヶ峰岡田病院 地域懇談会



【日時】令和元年5月28日(火)
14:00~16:00

【会場】京ヶ峰ホール

【ご参加者】46機関64名
(保健所、役場福祉課、相談支援事業所、福祉サービス事業所、家族会、地域住民代表など)



当院の地域生活支援等の状況の報告

- ① 当院の状況
- ② 受診相談の状況
- ③ インテーク面接(予診)の状況
- ④ 退院後動向の状況
- ⑤ 精神科訪問看護指導の状況
- ⑥ 精神科デイナイトケアの状況

ご参加者アンケートより

◎当院の状況をもっと深く掘り下げて分析し報告をして欲しい。

◎小グループでのディスカッションなど、顔つなぎの場がもてるとありがたいです。

◎このような地域での会議は少ないと思います。年に2~3回でも開催して欲しい。

◎訪問看護やデイナイトケアのデータだけでなく、取り組みの内容などについて、事例を踏まえて報告して欲しい。

まとめ

年々ご参加者、参加機関数の増加があり、当院への取り組みを伝え、関係機関の取り組みを知ることができています。また、今後につながるご意見を多くいただきました。ご参加いただきました皆様には、この場をお借りして感謝申し上げます。



病院TOPICS

さようなら南病棟（お花紙アート）

平成31年3月29日に南病棟解体のため、患者さま、スタッフが葵4病棟へ引っ越しをしました。南病棟の旧名称は『社会復帰棟』です。昭和54年から開放病棟として、入院中に就労訓練を行う外勤作業や運動会の競技やイベントでは先陣を切る大活躍をし、夏祭りではゲーム店の運営や盆踊りなど各行事に熱心に取り組むための拠点でもありました。それらの活動により社会復帰の出口としてたくさんの患者さまを社会へ送り出してきました。

新病棟建設で思い出深い南病棟が解体されるので、「南病棟の入院患者さまが南病棟をアート作品として残すこと」を作業療法活動として作業療法士より提案があり、了承されて約半年かけて取り組んできました。

10センチ四方に切ったお花紙を5mmの直径の玉になるように丸めていきます。(写真1)テーブルごと4人で作業すると1回

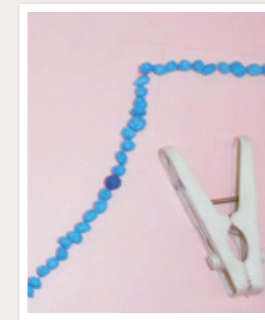


写真1



の作業でできる個数はおよそ100個です。それを色別に分担してたくさん作り、貼り合わせていきます。

作品を作ることで、病棟がなくなることへの喪失感や、不安感が全体で共有されることで軽減され、新しい希望へとつながっていく…そんな作業療法の効果もみられました。

元号も「平成」から「令和」へタイミングよく移り、今は南病棟が解体されていく様子を皆で見守っています。

作品は令和元年6月19日~23日に岡崎市美術館・京ヶ峰倶楽部展で展示されました。

令和3年夏頃
完成予定

新病棟建設工事が始まりました

新病棟建設工事が始まりました。完成は令和3年夏頃を予定しています。現在の西・南・北・中の4病棟を新病棟へ統合することを想定しています。令和元年7月現在、南病棟の取り壊しが終わり、建設に向けて作業を進めています。新病棟建設工事に伴い、今年の夏祭り・大運動会は開催できませんが、11月17日(日)に「京ヶ峰ふれあいまつり」

を企画中です。来院のみなさま、患者さまには何かとご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新病棟完成予想図



行事報告



デイケア日帰り旅行 (セントレア&めんたいパーク)

●5月10日(金)

飛行機の離発着を見て、買い物をして過ごしました。また、昨年オープンした体験型のテーマパーク「フライト・オブ・ドリームズ」で搭乗体験などをしました。



希望会 ソフトボール大会

●5月17日(金)

口論義公園にて希望会ソフトボール大会が開催され、当院チームは3位入賞しました。



地元中学生職場体験

●5月29日～31日 ●6月12日～14日

地元の中学校からの依頼で、将来医療機関で働きたいと思っている学生の職場体験を当院で行いました。



第19回 全国障害者スポーツ大会 (ソフトバレー) 東海・北信越ブロック予選会

●6月1日(土)

昨年10月に開催された愛知県大会で優勝し、愛知県代表として新潟で開催された東海・北信越ブロック予選会に参加しました。当院初、県外への2泊3日の遠征です。結果は2-1富山県に1勝、0-2三重県に1敗でベスト8に入りました。怪我もなく、体調も良く、1勝できたことを皆で喜びました。



デイケア日帰り旅行(名古屋港水族館)

●6月4日(火)

気候も良く、外のスタジアムではイルカやシャチのショーを楽しめました。またイワシのトルネードで圧倒され、ペンギンで癒されました。



京ヶ峰 紅白歌合戦

●6月10日(月)

新病棟建設工事によりプレーヤードが使用不可のため、毎年開催しているバターゴルフ大会に代わるものとしてレクリエーション委員会が企画・運営しました。午前12組、午後10組が紅白に分かれて歌合戦をし、各病棟・デイケアから選ばれた審査員が採点し、およそ200余名の観客も拍手の量で採点に参加しました。結果は紅組が1点差で優勝しました。



第14回 京ヶ峰倶楽部展

●6月19日～23日

岡崎市明大寺町にある岡崎市美術館にて開催。今年のテーマは「まるまる」。令和初の倶楽部展も大勢の方にご来場いただき、盛況のうちに終わることができました。

おすすめコーナー

花を撮影すること

当院で働き始めて、6月で半年経ちます。以前は高浜市から車で通勤していたのですが、最近幸田町に引っ越して、一人暮らしを始めました。私は写真を撮ることが趣味で、友人とカメラを持っていろんな場所へ出かけています。最近出かけたのは、一宮市にある御裳神社(みもじんじゃ)というところ。70種類、8,000株のアジサイが咲いている神社で、境内をきれいに彩っていました。特に有名なのは手水舎にアジサイを浮かべていることで、それがとても幻想的で、ジメジメした暑さが吹き飛ばすような爽やかな場所でした。一人暮らしを始めてから、一人でも写真を撮りに行くことが多くなりました。幸田町は自然が多く、花や川の写真を休みの日に朝早く起き

て撮りに行っています。お花は季節によっていろいろな種類があり、雨が降っても綺麗に咲いています。気分が落ち込んでいる時や悲しい時、野に咲く花を見て、力強く咲いている姿にパワーをもらいます。

みなさんは気分転換には何をしていますか?お花には心を癒すパワーがあるそうです。忙しい毎日の中、心と体を癒しに写真を撮りに出かけてみてはいかがでしょうか。

栄養部 神谷



※次号は看護部の樋野さんが担当します。よろしくお願いします。

編集後記

前頁でもお知らせした通り、当院では新病棟建設工事が始まっております。個人的には入職して初めての新しい建物。引っ越しなど大変なこともあるかと思いますが、どんな病棟になるのか完成が楽しみです!

広報委員 松原

